

NASとWi-Fiルーターの買い替えタイミングについて

今月のITトピックスでは、NAS(Network Attached Storage)とWi-Fiルーターの買い替えのタイミングについて、ご紹介します。

NASの買い替えのタイミングは？

NASの買い替えの目安は、**一般的に3～5年程度**のようです。ただし、メーカーの保証期間は3年程度である場合が多く、実際の寿命はNASの機種やメーカー、使用状況などによって寿命は異なるため、明確な定義はありません。定期的にチェックして買い替え時期を検討することが必要です。

■ NASの寿命に影響する要因としては、次のようなものがあります。

- ・ **HDDの劣化**：NASに搭載されているHDDは、毎分数千回という回転速度で動き続けており、使用頻度や室温、振動、衝撃などによって劣化の速度が速まります。NASは基本的に24時間稼働していることがほとんどなので、HDDの寿命は3～4年、稼働時間で約26,000～35,000時間とされています。
- ・ **NASの筐体の故障**：NASの筐体は、経年劣化や過熱、外的要因などによって故障することがあります。
- ・ **RAIDシステムの採用**：会社で使われるNASでは、データを複数のHDDに分散・保存するRAIDシステムを採用したものが多く使われますが、1台のHDDが故障するとほかのHDDも壊れる可能性が高くなります。

NASは24時間365日、連続稼働させるケースが一般的です。室温の高い場所で動かし続けると、内蔵HDDが使用上の限界温度とされる50℃を超える可能性も高くなります。



NASの買い替えの目安は、**一般的に3～5年**です。
NASの寿命を延ばすには、定期的なディスクチェックやHDDの掃除、ファンの清掃、ファームウェアの更新などを行うことが有効です！

Wi-Fiルーターの買い替えのタイミングは？

ルーターの耐用年数は、**一般的に4～5年程度**のようです。ただし、使用環境や使い方、ルーターの耐久性によっては、目安の期間より早く寿命を迎える可能性があります。

■ ルーターの寿命を迎えるサインとして、次のようなものがあります。

- ・ 無線接続が不安定、頻繁に切れる、通信速度が遅い。
- ・ オンライン会議や動画の視聴中に接続が途切れる。
- ・ 画面がつかない、暗いまま、固まって動かない。
- ・ タッチパネルやボタンが反応しない、反応が悪い。
- ・ 電源が入らない。

また、ルーターの買い替えの目安として、通信規格やセキュリティー規格の更新サイクルも考慮する必要があります。

- ・通信規格は2～6年周期で更新され、通信速度が向上します。新しい規格対応のパソコン等をご利用の場合、ルーターも新規格対応に更新すると、それらの性能を最大限に利用することができます。
- ・セキュリティ規格は2～5年程度で更新されています。古い暗号化方式にしか対応できないルーターでは、個人情報や機密情報などが流出する危険性があります。



ルーターの買い替えの目安は、**一般的に4～5年**です。
ルーター利用時に寿命を迎えるサインが出たら、一度確認が必要です。また、通信規格・セキュリティ規格にも注意を払う必要があります！

日常のIT機器の運用は、IT Expert Servicesにすべてお任せください

NASやルーターの買い替えのタイミングとしましては、お客様のご利用環境により多少の幅はありますが、上述しました内容をご確認いただき、ご検討いただけたら幸いです。

さて、NASやルーターですが、日常の運用はどのようにされていますか。このトピックスをお読みであれば、すでにIT Expert Servicesのいずれかのサービスをご契約いただいていると思います。ご存じのように、IT機器のトラブルは、単体機器だけの要素ではなく、ご利用されている機器全体で運用する必要があります。

例えば、「ネットワークが繋がらない」状況になった場合は、ご利用いただいているPCやネットワークの状況など複数の要因から原因を洗い出し、適切な対応が必要となります。IT Expert Servicesでは、ご利用のIT機器すべてをご契約いただければ、サービスデスクへお電話いただき、オペレーターが、PCかネットワークかの切り分けを行い、適切なアプローチをお客様へ行います。リモートで故障箇所を特定できない場合は、カスタマーエンジニアが直接お客様のもとへ駆けつけ、ご支援します。さらに、他社品の場合でもお客様に代わって、メーカーへの修理手配を行うことができます。また、IT機器は日々進化しており、新しい知識が必要になります。皆さま方の中には、その分野のエキスパートの方もいらっしゃると思いますが、多くのお客様の場合、日常の業務がある中、IT機器の管理を行っているのではないのでしょうか。ご利用されているIT機器のサービスをご契約いただいた場合、IT機器の専門家の立場で、皆さまの日常のIT機器のお困りごとのご相談やお問い合わせに迅速にサポートすることができ、本来業務へのシフトが可能となります。

ぜひ、この機会に、再度貴社ご利用のIT機器とサービス内容をご確認、ご検討いただき、より一層のお役立ちをさせていただければ幸いです。



IT機器全体運用で、ご利用されている事例を2件ご紹介します。

事例1

PC・ネットワーク環境の運用管理を
万全の態勢で安心サポート！
組織のセキュリティ強化も実現

こちらを
クリック！

事例2

社内にシステム担当者がいなくても
安心して任せられる体制を実現！
IT Expert ServicesでDX推進！

こちらを
クリック！

(2024年11月発行月次レポート「ITトピックス」の内容を一部修正して掲載しております。)